


お薬を飲み忘れてしまったら・・・その対処法



お薬は、規則正しく決められた量を正しく飲んで、初めて効果が現れます。

そのため、病気を一日でも早く治すためには、正しくお薬を飲むことが大切です。しかし、うっかり薬を飲み忘れてしまった場合について、どのように対応すればいいのか一般的に次のように言われています。

<実際に飲み忘れたときの対応>

- ① 次回の服用時まで下記の間隔がある場合は、すぐに服用してください。
 - a) 1日3回服用の場合：次に飲むまでに、少なくとも4時間は間隔を空けましょう。
 - b) 1日2回服用の場合：次に飲むまでに、少なくとも5時間は間隔を空けましょう。
 - c) 1日1回服用の場合：次に飲むまでに、少なくとも8時間は間隔を空けましょう。

例)

- ・1日1回朝食後服用の場合、夕方までに飲み忘れに気づいたときはすぐに服用してください。
- ・1日2回朝、夕食後服用の薬の場合は、朝食後に飲む薬の飲み忘れ、昼までに気づいた場合はすぐに服用してください。
夕食後に飲む薬の飲み忘れを、寝る前までに気づいたらときはすぐ服用してください。

- ② 次回の服用時まで上記の間隔がない場合は、飲み忘れた分の薬は服用せず、次回時から指示通りに一回分の量の薬を服用してください。
飲み忘れたからといって、2回分の量を一度に飲んでしまうと副作用が現れることもあります。ですから、そのようなことは絶対避けてください。また、ここに書かれていることがすべての場合に当てはまるわけではありません。

最後に、薬を正しく飲むことは、自分の病気を治す近道です。安易に考えず、飲み忘れのないように心がけましょう。

なにか疑問・不明な点などがございましたら、薬剤師までお問い合わせください。



J A 北海道厚生連帯広厚生病院薬剤部
令和7年1月作成